

# 検討の観点別に見た特色

発行者の番号・略称 ▶ 89 友社  
 教科書の記号・番号 ▶ 音Ⅱ 311  
 教科書名 ▶ 改訂版 高校生の音楽2  
 発行者名 ▶ 音楽之友社

	観点	内容の特色
内容の選択・程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領の教科の目標を達成するために必要な教材が適切に用意されているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領の構成にしたがって、全体が「表現」と「鑑賞」の2分野に分かれています。「表現」はさらに「歌唱」「器楽」「創作」の3領域の内容ごとにまとめられ、批評文や著作権に関する教材まで適切に用意されています。</li> <li>表現と鑑賞の教材が相互に関連を図りながらバランスよく選択されており、学習指導要領の教科の目標を達成するために必要な教材が適切に用意されています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的事項の理解や習得のために適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽典や楽曲の形式、外国語の基礎的な発音、「西洋音楽の流れ」「日本音楽の流れ」「ポピュラー音楽史」などの資料が充実しており、基礎的・基本的事項の理解や習得のために適切な配慮がなされています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容は生徒の心身の発達段階に適応しているか。</li> <li>学校の設置者や各学校の教育理念に即した授業を行うにあたって適切であるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容は多種多様な時代や地域、ジャンルの音楽を幅広く取り上げており、生徒の心身の発達段階や各学校の実態および教育目標に即して弾力的に対応することができる教材が、適切に用意されています。</li> </ul>
組織・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の組織・配列は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「表現」と「鑑賞」の教材が有機的な連動をはかりながらバランスよく組織され、領域ごとにスタンダードな楽曲から発展的な学習へと進めるよう系統的に配列されており、学習指導を有効に進められるように考慮されています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の分量は、学習指導を有効に進められるように考慮され、精選されているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の分量は、学習指導を有効に進められるように考慮され、我が国及び諸外国の様々な音楽から精選された教材が過不足なく収載されています。</li> </ul>
表記・表現及び使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心を引き出し、学習意欲を高めるための配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国や諸外国の音楽から親しみやすく多様な教材を収載し、高校生の心情に適した内容である。楽曲の解説は簡潔で的確であり、学習意欲を高めるための配慮がなされています。</li> <li>楽譜周りは白黒が主体のすっきりとした紙面で、見やすく音楽に集中できる。鑑賞や音楽史などの資料は色彩豊かでわかりやすく、メリハリをつけて工夫されている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>用語・記号の取り上げ方や表記・表現は適切であるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主要音楽用語一覧表を収載し、また楽語や難解な語句は各ページで解説しており、適切に取り上げている。楽曲のポイントはゴシック体で表記するなど、判別しやすく書体や色が工夫されており、適切である。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>挿し絵や写真は学習を進めるにあたって適切であるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>挿し絵は叙情的で、音楽のイメージを膨らませながら活動することを促すものである。写真は舞台風景などが効果的に適量用意され、学習を進めるにあたって適切である。</li> </ul>
印刷・造本上の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽量なB5判や視認しやすい説明図、カラーバリアフリーなど、ユニバーサルデザインに配慮がなされている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権教育、国際理解、情報、環境などに配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「青春と音楽」「芸術と音楽」「民族と音楽」「人間と音楽」の四つの主題ユニットが設定され、生活や社会とのかかわりの中で、生徒が自らを見つめ直す観点が示されている。</li> <li>再生紙および植物油インキを使用しており、環境保全に配慮がなされている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切であるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活字は鮮明で読みやすい。製本も開きよく堅牢である。</li> <li>B5判で手に持ちやすく、アクティブ・ラーニングなど能動的で活発な授業展開に適した配慮がなされている。</li> </ul>
総合所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記観点から見た、全体的・総合的な当教科書の特徴。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸術の技術・知識と思考力・判断力・表現力のバランスよい習得を目指した編集意図が感じられ、生徒が主体的に学習する態度を引き出すよう工夫されている。教科書としての実用性に優れており、教育効果が期待できる。</li> </ul>

検討の観点別に見た特色は、音楽之友社ウェブサイトからダウンロードできます。